

支援テーマ

産業機械部門における事業・知財戦略ブラッシュアップ

企業概要

所在地	長崎県長崎市小浦町20番地
代表	代表取締役 高橋 伸也
ウェブサイト	http://www.kubo-ind.co.jp/
従業員数	161名
資本金	47,500,000円
設立	1948年
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> • 大型の鋼構造物を設計から製作まで一貫して実施 • 橋梁工事等に必要の溶接鉄骨材の矯正装置の製造販売 • 米海軍艦船修理事業や大型金属製品精密機械加工事業にも進出



溶接形鋼ひずみ矯正装置

優先課題

課題 権利消滅した既存技術も含め、自社の強み領域の見える化と共有

- 独自技術の特許は権利が消滅しており、ハード追加等による新規出願や権利化等の知財戦略を検討する必要がある。
- 知財戦略の検討に当たり、自社技術のニーズと競争力を分析し、下請けからの脱却を見据えた事業展開の戦略を構築する必要がある。

伴走支援内容

第1回 事業戦略確認

- ニーズ分析：顧客ニーズとの合致の確認、競合との比較優位の検討
- 目指す知財戦略のイメージ共有：出願権利化と営業秘密管理の線引きの協議

第2回 事業戦略ブラッシュアップ

- 販路開拓方針の確認
- ノウハウを活用したビジネスと新規特許出願の検討

第3回 知財戦略ブラッシュアップ

- データを活用したビジネスにおける承諾取得に関する確認
- データ取得・ノウハウ獲得を念頭に置いたビジネスモデル検討（レンタルとリース）
- 国内外におけるコーポレートカラーを取り入れた商標権取得の検討

第4回 事業・知財戦略ブラッシュアップ

- 海外展開：ベトナムにおける事業戦略の確認
- 海外におけるブランドイメージ構築に向けた商標登録・商標戦略の検討
- 技術開発要素を含むロードマップの検討



対面支援の様子



オンライン支援の様子

伴走支援の成果

- ベトナムを第一優先とした海外進出（事業戦略）の検討
- 事業戦略を支えるブランド戦略（知財戦略）を明確化

支援先企業の声



久保工業株式会社
琴海工場 産業機械部 部長
北浦 栄次 氏

■ 今回の支援を通して得た気づき・学び・社内の変化

- 各種機械装置の自動化を目指し、特許および商標登録取得を見据えながら、新しい装置の開発・販売を目指します。
- 産業機械部専用のホームページの立ち上げを行います。

■ 今後の展望・方向性（知財経営を中心に）

- ベトナムを中心に、支店の設立や機械装置の製作、近隣諸国への販売を目指します。

支援チーム



支援チームリーダー

有限責任監査法人トーマツ
マネジャー
近藤 真吾 氏

支援チームリーダーより

- 知財総合窓口等の支援機関の協力を得ながら、矯正装置が属する産業機械部門のみならず、全社的な事業戦略と知財戦略の構築を支援できたことは大きな成果です。



支援チーム専門家

イト弁理士事務所
所長 弁理士
松本 秀治 氏

知財戦略に関する助言を
担当

オブザーバー

INPIT長崎県知財総合支援窓口、経済産業省 九州経済産業局